

地域防災力・産業競争力の強化に向けた
国際物流に関する政策提言

平成24年11月

中国地方国際物流戦略チーム有志一同

提言の趣旨

中国地方は、臨海部に複数のコンビナートを擁し、石油、鉄鋼、化学、木材などの基礎素材型産業や、自動車、造船などの加工組立型産業を中心に、国内屈指の産業集積地として発展してきた。その結果、世界有数のシェアを誇る製造業が多数立地する等、産業の国際競争力の高い地域として、我が国の経済社会を支えるに至っている。

一方、平成 23 年 3 月に発生した東日本大震災により、基幹産業のサプライチェーンが打撃を受け、日本の経済社会に甚大な影響を及ぼすに至ったことを踏まえ、東海・東南海・南海地震等が発生した場合におけるリダンダンシーの確保、粘り強い国土軸の形成に資するためにも、中国地方の地域防災力の強化を図り、国全体としてリスクを分散していくことが望ましい。

これまで、経済産業省においては、日本国内投資促進プログラムを策定し、国土交通省においては、国際バルク戦略港湾、日本海側拠点港等の政策の展開を通じて、産業競争力の強化を図ることとしている。

しかしながら、リーマンショック以降の世界経済の停滞からの回復の遅れや、円高、人件費高、中国をはじめとする海外マーケットの拡大等を背景として、国内への企業立地マインドの醸成が図られているとは言い難い。国の施策と足並みを揃えて、世界水準の物流・産業インフラ投資や法制面での改善、多様なエネルギー源の安定供給、災害リスクの軽減等、ソフト・ハード一体となった施策を展開し、海外と同等もしくはそれ以上の事業環境を整えつつ、中国地方の特徴である基礎素材型産業や加工組立型産業等の国内投資の促進、産業の国際競争力をより一層強化する必要がある。

こうした取り組みを推進することで、国内産業の空洞化を未然に防止し、東日本大震災の早期復旧・復興にも貢献するものと期待している。

本提言は、以上のことから、中国地方における地域防災力・産業競争力を重点的に強化するために、中国地方国際物流戦略チーム有志一同にて決議した政策提言（平成 23 年 8 月「地域防災力・産業競争力の強化に向けた国際物流に関する政策提言」）を基に取りまとめたものである。地域の意見や実情を反映した各種政策を官民一体となって強力で推進していくためにも、格別の配慮をよろしくお願いしたい。

| 地域 | 主なソフト施策 | 主なハード施策 |
|---------------------------|--|--|
| 地域防災力・産業競争力の重点強化地域 | | |
| 山陰（境・浜田等） | <ul style="list-style-type: none"> ・日本海側拠点港としての機能強化 ・境港の機能を最大限に発揮するための埠頭再編 ・リサイクル貨物の取扱に係る規制緩和 ・高規格道路との連絡機能等を最大限に活用した背後圏の拡大、新規需要の開拓等 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域防災力と産業競争力の強化に資する基礎インフラの整備 ・日本海側のゲートウェイに相応しい交流拠点の整備 <p>[重点的なプロジェクト]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・境港国際物流ターミナルの整備 ・境港複合一貫輸送に対応した貨客船ターミナルの整備 ・中国横断自動車道（尾道松江線）、山陰道の整備 ・浜田港臨港道路の整備等 |
| 備前備中（水島等） | <ul style="list-style-type: none"> ・国際バルク戦略港湾の機能の充実 ・安全に配慮した潮汐の利用による航路航行、錨泊地の利用 ・2港寄り等による大型船の有効活用 ・総合特区(水島コンビナートに係る総合特区等による種々の規制緩和の促進)の実現等 | <ul style="list-style-type: none"> ・鉄鉱石、穀物等の安価で安定的な供給の確保に資する世界水準のインフラの整備 ・官民が連携した施設整備の展開 <p>[重点的なプロジェクト]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水島港臨港道路整備の促進 ・水島港国際バルク戦略ターミナルの整備 ・水島港国際物流ターミナルの整備の促進等 |
| 備後（福山等） | <ul style="list-style-type: none"> ・国際バルク戦略港湾の機能の充実 ・安全に配慮した潮汐の利用による航路航行、錨泊地の利用 ・2港寄り等による大型船の有効活用等 | <ul style="list-style-type: none"> ・鉄鉱石等の安価で安定的な供給の確保に資する世界水準のインフラの整備 ・官民が連携した施設整備の展開 <p>[重点的なプロジェクト]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福山港国際バルク戦略ターミナルの整備等 |
| 安芸（広島等） | <ul style="list-style-type: none"> ・欧米との長距離基幹航路で輸送されるコンテナ貨物に係る内航フィーダーの強化 ・港湾運営の効率化 ・埠頭再編による港湾の高度利用の推進等 | <ul style="list-style-type: none"> ・産業競争力の強化に資する世界水準のインフラの整備 ・官民が連携した施設整備の展開 <p>[重点的なプロジェクト]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東西に広がる広島港の連携機能強化のための臨港道路の拡張と広島南道路の整備促進 ・企業の合理化に資する広島港の航路や泊地の整備 ・広島港海岸保全施設の整備の促進等 |

| | | |
|--|--|---|
| <p>周防長門 (周南、宇部等)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・国際バルク戦略港湾の機能の充実 ・安全に配慮した潮汐の利用による航路航行 ・2港寄り等による大型船の有効活用と2次輸送網の拡張 <p style="text-align: right;">等</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・石炭等の安価で安定的な供給の確保と産業競争力の強化に資する世界水準のインフラの整備 ・官民が連携した施設整備の展開 <p>[重点的なプロジェクト]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徳山下松港・宇部港国際バルク戦略ターミナルの整備 <p style="text-align: right;">等</p> |
| <p>各地域共通の主な施策</p> | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・国内投資促進プログラムの推進による企業立地の促進 ・「防災」、「減災」の視点も考慮した総合的な津波対策の推進 ・支援物資等の輸送に係る連携体制の構築 ・運輸安全マネジメント、運行（航）管理制度の徹底、事後チェックを組み合わせた各輸送モードの安全確保 ・船舶管理会社等の活用による緩やかなグループ化を通じた労働環境の改善（担い手の確保） ・乗船の経験年数が無い者でも6級海技士資格が取得できるスキームの活用（担い手の育成） <p style="text-align: right;">等</p> | | |

平成24年11月

中国地方国際物流戦略チーム有志代表

中国経済連合会 会長 山下 隆

平成24年11月

中国地方国際物流戦略チーム有志

| | |
|--|-------|
| 中国経済連合会 会長 (中国地方国際物流戦略チーム 本部長) | 山下 隆 |
| 国立大学法人広島大学大学院社会科学部 教授 (中国地方国際物流戦略チーム 部会長) | 戸田 常一 |
| 中国地方商工会議所連合会 会頭 | 深山 英樹 |
| 中国地方海運組合連合会 会長 | 藤井 肇 |
| 中国地方港運協会 会長 | 小田 和之 |
| 神戸通関業会 理事長 | 鈴木 安雄 |
| 門司通関業会 会長 | 野畑 昭彦 |
| 中国トラック協会 会長 | 小丸 成洋 |
| 中国地方倉庫協会連合会 会長 | 香川 源治 |
| 中国冷蔵倉庫協議会 会長 | 田中 一範 |
| 広島国際航空貨物運送協会 会長 | 谷 雅喜 |
| 日本貨物鉄道株式会社関西支社広島支店長 | 小暮 一寿 |
| 鳥取県知事 | 平井 伸治 |
| 島根県知事 | 溝口善兵衛 |
| 岡山県知事 | 伊原木隆太 |
| 広島県知事 | 湯崎 英彦 |
| 山口県知事 | 山本繁太郎 |
| 呉市長 | 小村 和年 |
| 境港管理組合 管理者 | 平井 伸治 |